

■生ごみ堆肥化で減量

生ごみを可燃ごみとして出すのではなく、堆肥にすることで焼却量を減らし、CO2の排出を減らせます。市は堆肥化を推進するため、さまざまな取り組みを行っています。

◆家庭用生ごみ処理機で生ごみを減量、堆肥に

生ごみ処理機を使うことで、生ごみを減量したり、堆肥に変えることができます。大きく分けて、電気式と生ごみ容器・コンポスターの2種類があります。

▶電気式生ごみ処理機

乾燥式、バイオ式、ハイブリッド式の3種類があります。

- ・乾燥式 風で生ごみを乾燥させ、水分を蒸発して減量（非堆肥化）
- ・バイオ式 微生物の働きで堆肥を生成
- ・ハイブリッド式 生ごみを乾燥させて微生物が働きやすい状態にしながら微生物の働きで堆肥を生成

▶生ごみ容器・コンポスター

微生物の働きにより堆肥を生成

※段ボールでもコンポスターを作ることができ、堆肥を生成できます。

詳細は市のホームページをご確認ください。



【価格などの比較】

| | 電気式生ごみ処理機 | 生ごみ容器・コンポスター |
|----------------|--------------------------------|--------------|
| 価格 (※目安) | 2万～10万円 | 2,000～2万円 |
| 堆肥化時間 (※目安) | ハイブリッド式：2～10時間、 バイオ式：1カ月 | 3カ月～半年 |
| 堆肥の状態 | ハイブリッド式：乾燥している、 バイオ式：湿り気がある | 湿り気がある |

◆食品リサイクル施設で堆肥化

家庭から排出される生ごみを無料で回収し、堆肥化する取り組みです。作られた堆肥は、年に一度、指定の場所で受け取ることができます。生ごみの回収を希望する方は、下記団体への登録が必要です。

※常総環境センターの委託を受け、NPO 緑の会、エコクリーン常総が実施しています。

▶回収対象地区

| | 回収対象地区 |
|----------|--|
| NPO 緑の会 | 西1～2丁目、本郷1～5丁目、駒場、第二八重洲団地、 <small>あおやなぎ</small> 青柳、新取手、井野、台宿、南町、光風台、相馬第三、 <small>おもんま</small> 小文間や桜が丘の一部地域 |
| エコクリーン常総 | <small>とがしら</small> 戸頭 |

※回収対象地区外の方は要相談

▶団体への登録方法

- ・NPO 緑の会… NPO 緑の会へ電話：担当…恒川 ☎ 090-9015-7426
- ・エコクリーン常総…環境対策課へ電話

▶堆肥化の流れ（NPO 緑の会）

①回収



バケツ型のごみ箱に入れた生ごみを、集積所などで週に一度回収します。

②堆肥化作業



回収した生ごみは細かく粉砕し、約2カ月かけて発酵させ、堆肥にします。

③各家庭へ提供



生成した堆肥は年に一度、生ごみを出している登録者全員が受け取ることができます。



▶特集を動画で公開

小学校での生ごみ堆肥化や生ごみリサイクルの取り組みを動画でまとめました。



▶市は補助金を交付しています

家庭から出る生ごみを減量するため、市は生ごみ処理機の購入金額の一部を補助しています。申請を希望する方は、市ホームページをご覧ください。

補助金額 購入金額の2分の1

※電気式は上限2万円、生ごみ容器・コンポスターは上限3,000円

申請方法など詳細は、市ホームページでご確認ください。



利用者の声



相原明美さん

生魚を調理した後の処理に困っていたため、市の補助金を使って生ごみ処理機を購入しました。生ごみ処理機を使うようになってから、捨てるごみの量が減り、ごみ出しするのも楽になりました。作業自体も簡単で、臭いもなく、生ごみをすぐに処理できるのでとても助かっています。

◆小学校で堆肥化

市は、取手西小学校に生ごみ処理機を試験的に導入し、給食の食べ残しや調理の過程で出る野菜の切れ端などを堆肥化しています。導入後1年間で処理した生ごみ（給食の食べ残しや調理くず）の量は、約2トン。できた堆肥は、学校の花壇にまき、野菜や花を育てています。

▶4年生の取り組み

堆肥を活用し、オクラやツルレイシ（ゴーヤー）などを育て肥料の効果を学びました。できたオクラなどは児童が持ち帰り家庭で食べました。

児童の声



(写真左から) 本多さん、松田さん、しばさき柴崎さん

生ごみ処理機を学校で使うようになってから、給食を残さずに食べたいと思いました。もし、残したときには、生ごみを堆肥に変えて再利用することが大切だと分かりました。また、堆肥を使って育てた植物が立派に成長していく姿を見てうれしかったです。自宅でも、初めから食べられる量を取り分けるなどの取り組みをしていますが、今後も続けていきたいと思っています。

▶畑・花壇作りにも活用されています

取手西小学校の給食の食べ残しから作られた堆肥は、貝塚・上高井地区の子ども会などで畑・花壇作りにも活用されています。



堆肥を使い、野菜や花を育てています

一人一人の取り組みで、CO2の排出を抑制しましょう！